

展示室1d フォルムーやきものから

2023年11月14日(火)-2024年3月3日(日)

戦後、日本では桃山時代の復興陶芸をはじめ、新たな立体造形の道を模索する前衛陶芸など活発な陶芸運動がおこり、今なお作家たちは自己表現として多種多様なやきものに挑戦し続けています。本展示では表現領域を拡張し続ける作家たち、その手から生み出されたフォルムをご紹介します。

*印は個人蔵

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
あらき たかこ 荒木 高子	1921-2004	黒いページのある聖書	1986	陶土、磁土
やまだ ひかる 山田 光	1923-2001	消えゆく1	1978	白化粧、陶
		* 陶板 磁器と木	1979	磁土、木
		点の集合	1979-80	磁土、木
		点の集合	1980	黒陶、木
		こくとう まど 黒陶 窓	1981	黒陶、鉄
		黒陶 交互に開く窓	1981	黒陶、鉄
		黒陶 陶壁	1990	黒陶
		銀泥スクリーン	1993	陶、銀泥
		* ぎんでい くけい お 銀泥 矩形と折れたパイプ	1996	陶、銀泥
		ぎんでい の 銀泥 横に延びるパイプ	1998	陶、銀泥
		ぎんでい ぶんかつ 銀泥 分割された円とパイプ	1999	陶、銀泥
		白い道	2001	陶、銀泥、白化粧
矩形の空間とパイプの立像	2001	陶、銀泥		
すずき おさむ 鈴木 蔵	1934-	しの かき 志野花器	1985	志野、陶器
いとう けいじ 伊藤 慶二	1935-	王の剣	1982	陶、鉄
		HIROSHIMA「地」	1994	陶
		つら 面	2009	陶
		面	2010	陶
		面	2010	陶
こいえりょうじ 鯉江 良二	1938-2020	かえ 土に還る	1971	シェルベン
		しょうげん 証言-PRESENT	1985	シェルベン、ガラス瓶、金属
		証言-コンパクト・オーシャン	1985	シェルベン、注射器、木の葉
かねこじゆん 金子 潤	1942-	むだい 無題	1978	陶器
		無題	1978	陶器
		無題	1978	陶器
		無題(#105)	1985	陶器
あまの ひろお 天野 裕夫	1954-	じゅうこうえんだいがえる 重厚円大蛙	1996	テラコッタ
いむらとしみ 伊村俊見	1961-	* えん 延07-8	2007	黒陶
		* のう 囊17-1	2017	黒陶
はやしげき 林 茂樹	1972-	Koz-o	2008	磁土